

議 会

議会構成	17
議事	20
委員会	22
議会開会状況	24
議会基本条例・	
議員政治倫理条例	29
議会費等	30

議会構成

議員数

- 条例定数 30 人（平成 15 年 1 月 1 日適用）
- 現 員 29 人（平成 29 年 4 月 1 日現在）

本市の第 1 回市議会議員選挙は明治 32 年 6 月に行われたが、当時の選挙権は納税額により一級、二級、三級と区分され、議員定数はそれぞれ 10 名の計 30 名であった。その後、大正 11 年には一級、二級の区分に改正され、それぞれ 15 名の定数 30 名となり、昭和 5 年の選挙から 25 歳以上の者に被選挙権が与えられる普通選挙となり、級別は廃止された。

昭和 22 年には現行の地方自治制度が発足し、本市の定数は 36 名となった。

昭和 30 年 4 月 30 日に行われた合併最初の市議会議員選挙は、定数 36 名に対し 91 名と多くの立候補者が立ち、その結果新人議員 22 名が当選した。このことは定数の 3 分の 2 近くを占めたことになる。また、同選挙において初の女性議員が誕生した。

その後、昭和 60 年 9 月 20 日に「会津若松市議会議員定数条例」が公布され、定数が 32 名となり、平成 10 年 12 月 25 日に「会津若松市議会議員定数条例の一部を改正する条例」が公布され、11 年 4 月一般選挙から定数が 30 名となった。

さらに、平成 15 年 1 月 1 日に地方自治法第 91 条第 1 項の規定に基づき「会津若松市議会議員の定数を定める条例」（定数 30 名）が公布された。

平成 16 年 11 月 1 日には北会津村との合併により北会津村議会から 15 名の議員が、また平成 17 年 11 月 1 日には河東町と合併し、河東町議員 18 名が会津若松市の議員となり、途中、欠員等を経て、改選前の議員は 57 名であった。平成 19 年 4 月の統一地方選により、新たな 30 名が選出された。

平成 23 年 4 月の統一地方選挙は、「平成 23 年東北地方太平洋沖地震に伴う地方公共団体の議会議員及び長の選挙期日等の臨時特例に関する法律」により、平成 23 年統一地方選挙の期日においては選挙を適正に行うことが困難と認められる市町村（第 2 次指定分）として指定を受けたため、選挙期日が平成 23 年 8 月 7 日に延期された。

平成 23 年 5 月 2 日には地方自治法の一部改正により、議員定数の人口段階別上限数に係る制限が廃止された。

なお、昭和 22 年以降、本市における市議会議員の最年少当選者は 26 歳で、連続当選の最高回数は 9 回となっている。

◆ 会派・党派別議員数（平成 29 年 8 月 1 日現在）

党派 会派	自 民	社 民	民 進	公 明	共 産	無 所 属	計
市民クラブ	1					5	6
創風あいづ						6 (1)	6 (1)
フォーラム 会津			1			4	5
社会民主党・ 市民連合		3 (1)				1	4 (1)
公明党				3 (1)			3 (1)
日本共産党 会津若松市議団					2		2
諸派連合						2	2
いしずえの会						1	1
計	1	3 (1)	1	3 (1)	2	19 (1)	29 (3)

※（ ）内は女性議員数

※党派名の略称は次のとおり：自民⇒自由民主党、社民⇒社会民主党、民進⇒民進党、公明⇒公明党、共産⇒日本共産党

◆ 年齢別議員構成（平成 29 年 4 月 1 日現在）

年 齢	人 数（人）
34 歳以下	0
35～39 歳	1
40～44 歳	1
45～49 歳	2
50～54 歳	5
55～59 歳	7
60～64 歳	7
65～69 歳	6
70 歳以上	0

○ 最年少 37 歳

○ 最年長 68 歳

○ 平均年齢 58 歳

歴代議長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	林 賢藏	明治 32. 6. 16	明治 32. 9. 28
2	川島榮一郎	32. 9. 29	33. 2. 12
3	川島榮一郎	33. 2. 12	34. 1. 15
4	竹田只次郎	34. 1. 15	35. 1. 11
5	竹田只次郎	35. 1. 11	36. 1. 10
6	竹田只次郎	36. 1. 12	37. 1. 11
7	竹田只次郎	37. 1. 12	38. 1. 10
8	竹田只次郎	38. 1. 10	38. 6. 5
9	前田 兵郎	38. 6. 23	39. 1. 11
10	前田 兵郎	39. 1. 11	40. 1. 7
11	前田 兵郎	40. 1. 7	41. 1. 6
12	前田 兵郎	41. 1. 20	42. 1. 19
13	佐藤 佐中	42. 1. 26	43. 1. 13
14	佐藤 佐中	43. 1. 13	44. 1. 7
15	佐藤 佐中	44. 1. 7	45. 1. 6
16	佐藤 佐中	45. 1. 10	大正 3. 1. 19
17	川島榮一郎	大正 3. 2. 17	3. 6. 3
18	前田 兵郎	3. 6. 15	7. 6. 3
19	川島榮一郎	7. 6. 15	11. 6. 3
20	富岡 秀一	11. 6. 21	15. 6. 3
21	林 直八	15. 6. 18	昭和 5. 6. 3
22	早坂 榮助	昭和 5. 6. 18	9. 6. 3
23	石堂 恒彦	9. 6. 22	9. 10. 6
24	岩崎 光衛	9. 11. 9	13. 6. 3
25	岩崎 光衛	13. 6. 15	17. 6. 3
26	高瀬喜左衛門	17. 6. 16	18. 3. 11
27	林 健次郎	18. 3. 13	20. 4. 17
28	星野昇七郎	20. 7. 24	20. 12. 24
29	日野晴日子	21. 2. 4	22. 4. 29
30	鈴木 寅藏	22. 5. 14	24. 6. 1
31	柏木信一郎	24. 6. 1	26. 4. 29
32	五十嵐豊作	26. 5. 14	30. 4. 29
33	佐藤 光治	30. 5. 18	31. 11. 27
34	岸 久吉	31. 12. 15	32. 12. 16
35	磯田 政吉	32. 12. 16	34. 4. 29
36	四家 豊治	34. 5. 15	38. 4. 29
37	高橋 直幸	38. 5. 13	40. 6. 4
38	岸 久吉	40. 6. 4	42. 4. 29

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
39	岸 久吉	昭和 42. 5. 15	昭和 44. 12. 19
40	一ノ瀬直俊	45. 2. 2	46. 4. 29
41	菅家 忠男	46. 5. 10	50. 4. 29
42	一ノ瀬直俊	50. 5. 15	52. 6. 14
43	一ノ瀬直俊	52. 6. 14	54. 4. 29
44	成田 正喜	54. 5. 10	58. 4. 29
45	川原 宏	58. 5. 10	62. 4. 29
46	棚木 一	62. 5. 12	平成元. 9. 30
47	相田 勝	平成元. 9. 30	3. 4. 29
48	真壁 宏彰	3. 5. 14	7. 4. 29
49	江花 継夫	7. 5. 15	9. 10. 27
50	相田 正明	9. 10. 27	11. 4. 29
51	二瓶 孝喜	11. 5. 12	13. 5. 14
52	二瓶 孝喜	13. 5. 14	15. 4. 29
53	二瓶 孝喜	15. 5. 15	17. 5. 19
54	佐藤 義之	17. 5. 19	19. 4. 29
55	田澤 豊彦	19. 5. 16	21. 5. 14
56	田澤 豊彦	21. 5. 14	23. 8. 6
57	目黒章三郎	23. 8. 23	25. 8. 23
58	戸川 稔朗	25. 8. 23	27. 8. 6
59	目黒章三郎	27. 8. 20	29. 8. 18
60	目黒章三郎	29. 8. 18	



第 60 代議長 目黒章三郎

歴代副議長

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
初代	佐藤 智信	明治 32. 6. 16	明治 33. 2. 12
2	辰野 次郎	33. 2. 12	34. 1. 15
3	木下美登理	34. 1. 15	35. 1. 11
4	大花榮次郎	35. 1. 11	35. 3. 8
5	辰野 次郎	35. 3. 8	36. 1. 12
6	辰野 次郎	36. 1. 12	37. 1. 12
7	山口 新吉	37. 1. 12	38. 1. 10
8	福王 榮蔵	38. 1. 10	39. 1. 9
9	福王 榮蔵	39. 1. 11	40. 1. 7
10	宮森 善助	40. 1. 7	41. 1. 6
11	宮森 善助	41. 1. 20	42. 1. 19
12	林 賢蔵	42. 1. 26	43. 1. 13
13	林 賢蔵	43. 1. 13	44. 1. 7
14	林 賢蔵	44. 1. 7	44. 6. 5
15	林 賢蔵	44. 6. 17	45. 1. 10
16	林 賢蔵	45. 1. 10	大正 3. 2. 6
17	渡部 清治	大正 3. 2. 17	3. 6. 3
18	福王 榮蔵	3. 6. 15	7. 6. 3
19	鎧 常吉	7. 6. 15	10. 2. 12
20	渡部 清治	10. 2. 16	11. 6. 3
21	日下 毅	11. 6. 21	15. 6. 3
22	中野善太郎	15. 6. 18	昭和 5. 6. 3
23	日野晴日子	昭和 5. 6. 18	9. 6. 3
24	岩崎 光衛	9. 6. 22	9. 11. 9
25	鈴木善九郎	9. 12. 6	13. 6. 3
26	五十嵐忠蔵	13. 6. 15	17. 6. 3
27	林 健次郎	17. 6. 16	18. 3. 13
28	星野昇七郎	18. 3. 13	20. 7. 24
29	星 健吉	20. 7. 24	21. 3. 13
30	山口 八郎	21. 5. 28	22. 1. 22
31	亀谷 鐔雄	22. 2. 5	22. 4. 29
32	柏木信一郎	22. 5. 14	24. 6. 1
33	五十嵐豊作	24. 6. 1	26. 4. 29
34	佐々木 博	26. 5. 14	30. 4. 29
35	鹿目 仁久	30. 5. 18	31. 12. 24
36	磯田 政吉	31. 12. 24	32. 12. 16
37	四家 豊治	32. 12. 20	34. 4. 29
38	高橋 直幸	34. 5. 15	36. 5. 29

歴代	氏名	就任年月日	退任年月日
39	矢内 三治	昭和 36. 6. 6	昭和 38. 4. 29
40	河野 和夫	38. 5. 13	40. 6. 4
41	大須賀英一	40. 6. 4	42. 4. 29
42	磯貝 義恵	42. 5. 15	44. 10. 4
43	一ノ瀬直俊	44. 12. 1	45. 2. 2
44	磯貝 義恵	45. 2. 2	46. 4. 29
45	金井 博文	46. 5. 10	49. 12. 21
46	齋藤久右衛門	49. 12. 21	50. 4. 29
47	齋藤久右衛門	50. 5. 15	52. 6. 14
48	川原 宏	52. 6. 14	54. 4. 29
49	川原 宏	54. 5. 10	56. 5. 21
50	大内 賢一	56. 5. 21	58. 4. 29
51	鈴木 政夫	58. 5. 10	62. 4. 29
52	本田 忠敬	62. 5. 12	平成元. 9. 30
53	相田 正明	平成元. 9. 30	3. 4. 29
54	田原 久誉	3. 5. 14	7. 4. 29
55	渡部 昭寿	7. 5. 15	9. 10. 27
56	千葉 春雄	9. 10. 27	11. 4. 29
57	小川 右善	11. 5. 12	13. 5. 14
58	伊藤 正男	13. 5. 14	15. 4. 29
59	齋藤 輝男	15. 5. 15	17. 5. 19
60	小山 泉寿	17. 5. 19	19. 4. 29
61	本田 礼子	19. 5. 16	21. 5. 14
62	本田 礼子	21. 5. 14	23. 8. 6
63	戸川 稔朗	23. 8. 23	25. 8. 23
64	渡部 優生	25. 8. 23	27. 8. 6
65	清川 雅史	27. 8. 20	29. 8. 18
66	清川 雅史	29. 8. 18	



第 66 代副議長 清川 雅史

議 事

議 会 日 程

◆定例会の流れ

日程	会 議
1	招集日・本会議（提案理由説明）
2	休会（議案等調査）
3	継続本会議（一般質問・個人）※1
4	継続本会議（一般質問・個人）
5	継続本会議（一般質問・個人）
6	継続本会議（議案等に対する総括質疑）※2 予算決算委員会
7	予算決算委員会を除く常任委員会 予算決算委員会分科会
8	予算決算委員会を除く常任委員会 予算決算委員会分科会
9	休会（事務整理）
10	予算決算委員会
11	休会（事務整理）
12	最終継続本会議（委員会審査報告～表決）

※1 12月定例会のみ一般質問の初日に代表質問を行う。

※2 2月定例会においては、総括質疑は2日間となる。

上記が定例会の日程であるが、これに土曜、日曜が入るため、実際は15～16日間くらいの日程をとるのが例である。

なお、2月定例会は、当初予算審議のために委員会審査に日数を要することから、20日間を超える会期となる。

◆臨時会

臨時会は、議案等の委員会付託を行わず、通常、会期は1日間としているが、議案等の内容により、委員会付託をする場合がある。

議 案 の 審 議

◆議案配付と提案理由説明

議案は、招集日の8日前に開かれる提出案件説明会において各議員に配布される。2月定例会においては、施政方針演説を市長が行い、散会后当該演説の印刷物を配布している。

臨時会において即決とされた議案等の提案理由は、概要を市長が、細部については所管部長が行っている。

◆議案付託から表決

(1) 予算及び決算

予算決算委員会に付託している。

(2) 条例

所管の常任委員会（総務委員会、文教厚生委員会、産業経済委員会及び建設委員会）に付託している。

(3) 人事案件

委員会付託を省略するのが通例である。

(4) 委員会審査報告

本会議で問題とされた点、委員間討議、討論のあった議案などについては、審査の経過と結果などについて詳細に、最終継続本会議において委員長が報告している。

(5) 報告から表決まで

総務委員会、文教厚生委員会、産業経済委員会、建設委員会、予算決算委員会、特別委員会の順に報告を行い、次いで報告に対する質疑を行い、議員間討議、その後、一括して討論を行う。さらに反対討論のあった議案等は分離して起立表決し、その後、他の案件を一括して簡易採決している。

一 般 質 問

(1) 通告

質問者は、定例会招集日の7日前の午後3時までに題名と具体的な質問項目を議長に通告する。

(2) 質問形態

代表質問（12月定例会のみ）と個人質問（2月・6月・9月・12月）がある。

(3) 質問順序

代表質問、個人質問の順に行うが、代表質問は所属議員数の多い会派から行い、個人質問は会派の輪番制となっている。

(4) 質問時間

代表質問は答弁を除き一人25分以内で発言回数5回以内、個人質問は答弁を除き一人20分以内で発言回数5回以内と制限を設けている。なお、質問件数の制限は設けていない。

(5) 発言方法

1回目は登壇して発言し、2回目以降は自席で発言する。（関連質問は認めていない）

総括質疑

- (1) 通告
質疑者は、招集日・本会議終了後から同日午後3時までに質疑件名を議長に通告する。
- (2) 質疑順序
届出順による。
- (3) 質疑件数及び時間
質疑件数は一人3件以内、質疑時間は答弁を除き一人15分以内とし、発言回数の制限は設けていない。
- (4) 発言方法
すべて自席で行う。

◆定例会別質問者・質疑者数（平成28年）

区 分	一般質問者数	質疑者数
2月定例会	23人	15人
6月定例会	25人	9人
9月定例会	24人	13人
12月定例会	24人	14人
合 計	96人	51人

討 論

- (1) 通告
最終継続本会議の前日の正午までに案件名と賛否の別を議長に通告する。
- (2) 討論順序
反対、賛成の順に行う。
- (3) 発言方法
登壇して行う。

請 願 ・ 陳 情

- (1) 受理から報告まで
事務整理の都合上、招集日3日前までに受理したものを議会に諮り、所管の委員会に付託する。各議員には文書表を配付し、審査結果は最終継続本会議において委員長が報告している。
- (2) 処理結果の通知など
審議結果は、請願者・陳情者に通知している。採択された請願のうち、地方自治法第125条に基づき市長に処理の経過及び結果の報告を求めたものについて、市長はその請願が議決された定例会の翌々の定例会の2週間前までに議会に報告することとしている。（平成26年6月定例会より）

◆付託委員会別審査件数（平成28年）

区 分	請 願	陳 情	計
総 務	1	2	3
文教厚生	3	1	4
産業経済	3	4	7
建 設	1	1	2
議会運営	0	0	0
計	8	8	16

◆ 審査結果（平成28年）

区 分	請 願	陳 情	計
採 択	4	0	4
一部採択	0	1	1
不 採 択	1	3	4
継続審査	2	3	5
取り下げ	1	1	2
審議未了	0	0	0
計	8	8	16

委員会

常任委員会

◆構成

委員会は、条例で5委員会と定めている。また条例により委員の任期は2年と定められている。

◆名称と所管事項

名称	所管事項	定数
総務	議会、企画政策部、財務部、総務部、会計管理者、選挙管理委員会、監査委員、公平委員会、固定資産評価審査委員会、他の常任委員会に属さない事項	8人
文教厚生	市民部、健康福祉部、教育委員会	8人
産業経済	観光商工部、農政部、農業委員会	7人
建設	建設部、水道部	7人
予算決算	予算に関すること 決算に関すること	29人

※平成25年6月定例会にて予算決算委員会の設置が決定された。

予算決算委員会には、会津若松市議会予算決算委員会の運営に関する要綱に基づき、総務・文教厚生・産業経済・建設の各委員会の委員によりそれぞれ構成する第1分科会から第4分科会までの4つの分科会を置き、付託事件を分担し審査している。

議会運営委員会

◆構成

議会の円滑な運営を図るため、平成3年9月から条例により議会運営委員会を設けている。条例により委員の任期は2年、定数は8人と定めている。

委員は議長が会議に諮って指名する。具体的には、3人以上の会派から、その所属議員の人数に応じて按分している。

◆開会

議会運営委員会は、臨時会については招集日の7日前、定例会については招集日の10日前及び6日前に開会される。

特別委員会

◆設置

特別委員会は、必要な場合に議会の議決で設置し、委員定数も議会の議決で決めることができる。

委員の任期は審査が終了するまでである。

議員全員協議会

◆構成

議員全員で構成し、議会の運営、市政の課題等について協議又は調整を図るため、市長等からの説明及び報告並びに議員間の討議を行う。

各派代表者会議

◆構成

議長、副議長及び会派（所属議員が3人以上）の代表者で構成し、会派間の調整及び協議を行う。

広報広聴委員会

◆設置

会津若松市議会基本条例を平成20年6月に可決したことに伴い設置された。任期は2年、定数は8人と定めている。

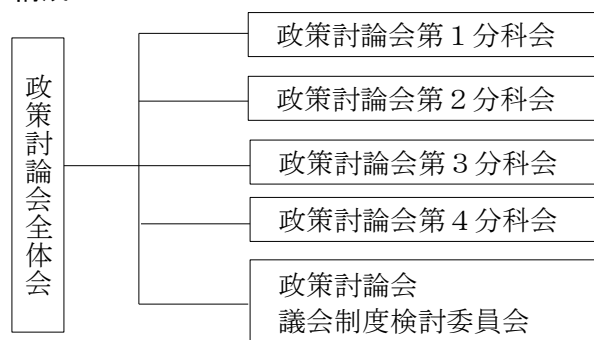
議会の広報広聴機能を充実させるため、「広報議会」の編集・発行や、市民との意見交換会に関することなどに携わる。

政策討論会

◆設置

会津若松市議会基本条例に基づき、市政に関する重要な政策と課題について共通認識と合意形成を図り、政策を立案し、市長等への政策提案及び政策提言を推進することを目的として設置された。

◆構成



議員全員により構成する「全体会」、総務・文教厚生・産業経済・建設の各委員会の委員によりそれぞれ構成する第1から第4までの「分科会」、会派（所属議員が2人以上）から選出された委員と公募による市民委員2名により構成する「議会制度検討委員会」がある。

委員会等開会状況

◆ 平成28年1月1日～12月31日

委員会等名	開会日数	会議時間
総務委員会	6日	21時間57分
文教厚生委員会	5日	11時間16分
産業経済委員会	6日	6時間25分
建設委員会	4日	19時間30分
予算決算委員会	8日	10時間19分
予算決算委員会第1分科会	7日	43時間18分
予算決算委員会第2分科会	7日	44時間49分
予算決算委員会第3分科会	8日	51時間19分
予算決算委員会第4分科会	6日	41時間52分
予算決算委員会理事会	10日	1時間46分
総合計画審査特別委員会	2日	1時間54分
総合計画審査特別委員会第1分科会	5日	19時間5分
総合計画審査特別委員会第2分科会	5日	18時間50分
総合計画審査特別委員会第3分科会	3日	16時間1分
総合計画審査特別委員会第4分科会	3日	8時間47分
総合計画審査特別委員会幹事会	1日	3分
議会運営委員会	44日	27時間16分
議員全員協議会	7日	6時間29分
各派代表者会議	22日	8時間38分
広報広聴委員会	18日	28時間57分

政策討論会開会状況

◆ 平成28年1月1日～12月31日

会議名	開会日数	会議時間
政策討論会全体会	2日	49分
政策討論会第1分科会	11日	14時間35分
政策討論会第2分科会	14日	14時間13分
政策討論会第3分科会	17日	21時間48分
政策討論会第4分科会	17日	25時間22分
政策討論会 議会制度検討委員会	17日	24時間35分

委員会協議会開会状況

◆ 平成28年1月1日～12月31日

会議名	開会日数	会議時間
総務委員会協議会	12日	8時間17分
文教厚生委員会協議会	14日	13時間42分
産業経済委員会協議会	13日	9時間49分
建設委員会協議会	7日	6時間8分

市民との意見交換会

会津若松市議会基本条例に基づき、平成20年8月から開催している。

市民に対し、議会で行われた議案等の審議の経過及び結果について報告するとともに、政策形成に関する意見交換を行うことを目的とする。

市内15地区において年2回開催する「地区別意見交換会」と、議会が取り組む政策立案等について教育・文化・福祉・産業等の分野ごとに関係市民団体と実施する「分野別意見交換会」がある。

◆意見交換会開催状況

(1) 地区別意見交換会（平成28年1月～12月）

回	時期	参加人数	内容
第16回	5月	256人	・2月定例会報告 ・各地区の課題
第17回	11月	217人	・9月定例会報告 ・政策討論会の活動報告 ・各地区の課題

(2) 分野別意見交換会（平成28年1月～12月）

開催日	対象	開催趣旨	対応主体
10/14	市民団体・各種団体の代表者	水道料金が改定された場合の市民生活・経済活動への影響について理解を深める。	政策討論会第4分科会

議会開会状況

※報告・請願・陳情・選挙・選任・推薦・諮問及び許可を除く

本会議開会状況と議決結果

◆平成28年1月1日～12月31日

区分	会期		会議日数	会議時間	市長提出議案等							議員提出議案等		計
					可決	修正可決	否決	継続審査	認定	承認	同意	可決	否決	
2月定例会	2/25～3/22	27日間	6日	33時間26分	42							4		46
6月定例会	6/9～6/24	16日間	6日	30時間47分	13	1						7		21
9月定例会	9/1～9/21	21日間	6日	32時間25分	26			1	14		3	1	1	46
12月定例会	12/1～12/16	16日間	6日	33時間35分	40						1	3		44
計		80日間	24日	130時間13分	121	1		1	14		4	15	1	157
3月臨時会	3/30	1日間	1日	2時間27分	1									1
10月臨時会	10/14	1日間	1日	39分								1		1
11月臨時会	11/8	1日間	1日	5時間16分	1							1		2
11月臨時会	11/21	1日間	1日	1時間11分								1		1
計		4日間	4日	9時間33分	2							3		5
合計		84日間	28日	139時間46分	123	1		1	14		4	18	1	162

議決事項

◆平成28年1月1日～12月31日

議案番号	件名	議決結果
2月定例会		
議案第1号	平成28年度会津若松市一般会計予算	原案可決
議案第2号	平成28年度会津若松市水道事業会計予算	原案可決
議案第3号	平成28年度会津若松市国民健康保険特別会計予算	原案可決
議案第4号	平成28年度会津若松市湊町簡易水道事業特別会計予算	原案可決
議案第5号	平成28年度会津若松市西田面簡易水道事業特別会計予算	原案可決
議案第6号	平成28年度会津若松市観光施設事業特別会計予算	原案可決
議案第7号	平成28年度会津若松市下水道事業特別会計予算	原案可決
議案第8号	平成28年度会津若松市地方卸売市場事業特別会計予算	原案可決
議案第9号	平成28年度会津若松市扇町土地区画整理事業特別会計予算	原案可決
議案第10号	平成28年度会津若松市農業集落排水事業特別会計予算	原案可決
議案第11号	平成28年度会津若松市介護保険特別会計予算	原案可決
議案第12号	平成28年度会津若松市個別生活排水事業特別会計予算	原案可決
議案第13号	平成28年度会津若松市三本松地区宅地整備事業特別会計予算	原案可決
議案第14号	平成28年度会津若松市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決
議案第15号	平成27年度会津若松市一般会計補正予算(第7号)	原案可決
議案第16号	平成27年度会津若松市水道事業会計補正予算(第2号)	原案可決
議案第17号	平成27年度会津若松市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第18号	平成27年度会津若松市観光施設事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決
議案第19号	平成27年度会津若松市下水道事業特別会計補正予算(第3号)	原案可決

議案番号	件名	議決結果
議案第 20 号	平成 27 年度会津若松市地方卸売市場事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 21 号	平成 27 年度会津若松市扇町土地区画整理事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 22 号	平成 27 年度会津若松市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 23 号	平成 27 年度会津若松市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 24 号	平成 27 年度会津若松市個別生活排水事業特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 25 号	平成 27 年度会津若松市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 26 号	会津若松市東日本大震災復興交付金基金条例を廃止する条例	原案可決
議案第 27 号	会津若松市税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 28 号	行政不服審査法の施行に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決
議案第 29 号	会津若松市行政不服審査会条例	原案可決
議案第 30 号	会津若松市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 31 号	特別職の職員の給与に関する条例及び会津若松市水道事業管理者の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 32 号	会津若松市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	原案可決
議案第 33 号	地方公務員法の一部改正等に伴う関係条例の整備に関する条例	原案可決
議案第 34 号	会津若松市消費生活センターの組織及び運営等に関する条例	原案可決
議案第 35 号	会津若松市斎場条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 36 号	会津若松市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 37 号	会津若松市北会津地域教育施設整備基金条例を廃止する条例	原案可決
議案第 38 号	会津若松市公設地方卸売市場条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 39 号	会津若松市手数料条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 40 号	会津若松市都市公園条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 41 号	会津若松市市営住宅管理条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 42 号	町の区域の画定について	可決
決議案第 1 号	公共施設マネジメント推進に関する決議	原案可決
意見書案第 1 号	給付型奨学金制度の導入・拡充と教育費負担の軽減について	原案可決
意見書案第 2 号	看護師及び介護従事者などの労働環境の改善と医師・看護師・介護従事者などの確保について	原案可決
意見書案第 3 号	福島県最低賃金の引き上げと早期発効について	原案可決
3 月臨時会		
議案第 43 号	平成 27 年度会津若松市一般会計補正予算（第 8 号）	原案可決
6 月定例会		
議案第 44 号	平成 28 年度会津若松市一般会計補正予算（第 1 号）	修正可決
議案第 45 号	平成 28 年度会津若松市国民健康保険特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 46 号	会津若松市自治基本条例	原案可決
議案第 47 号	会津若松市税条例等の一部を改正する条例	原案可決
議案第 48 号	会津若松市復興産業集積区域における市税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 49 号	特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 50 号	会津若松市地域生活支援事業の利用料に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 51 号	会津若松市家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決

議案番号	件名	議決結果
議案第 52 号	会津若松市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 53 号	会津若松市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 54 号	会津若松市夜間急病センター条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 55 号	会津若松市水道事業の設置等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 56 号	財産の取得について	可決
議案第 57 号	財産の取得について	可決
議案第 58 号	議員の派遣について	可決
議案第 59 号	議員の派遣について	可決
議案第 60 号	議員の派遣について	可決
議案第 61 号	議員の派遣について	可決
—	平成 28 年度会津若松市一般会計補正予算（第 1 号）修正案	可決
意見書案第 4 号	地方財政の充実・強化について	原案可決
意見書案第 5 号	被災児童生徒就学支援等事業交付金による就学支援事業の継続について	原案可決
9 月定例会		
議案第 62 号	平成 28 年度会津若松市一般会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 63 号	平成 28 年度会津若松市国民健康保険特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 64 号	平成 28 年度会津若松市湊町簡易水道事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 65 号	平成 28 年度会津若松市西田面簡易水道事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 66 号	平成 28 年度会津若松市観光施設事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 67 号	平成 28 年度会津若松市下水道事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 68 号	平成 28 年度会津若松市地方卸売市場事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 69 号	平成 28 年度会津若松市扇町土地区画整理事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 70 号	平成 28 年度会津若松市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 71 号	平成 28 年度会津若松市介護保険特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 72 号	平成 28 年度会津若松市個別生活排水事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 73 号	平成 28 年度会津若松市三本松地区宅地整備事業特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 74 号	平成 28 年度会津若松市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 75 号	会津若松市総合計画基本構想及び基本計画について	継続審査
議案第 76 号	会津若松市公共施設維持整備等基金条例	原案可決
議案第 77 号	会津若松市放課後児童健全育成事業に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 78 号	会津若松市農業委員会の委員等の定数を定める条例	原案可決
議案第 79 号	（仮称）河東学園中学校教室棟新築工事請負契約の締結について	可決
議案第 80 号	（仮称）河東学園中学校管理棟新築工事請負契約の締結について	可決
議案第 81 号	（仮称）河東学園中学校屋内運動場新築工事請負契約の締結について	可決
議案第 82 号	字の区域の変更について	可決
議案第 83 号	訴訟上の和解について	可決
議案第 84 号	市道の認定について	可決
議案第 85 号	市道の廃止について	可決
議案第 86 号	市道の変更について	可決
議案第 87 号	更新住宅建設事業城前団地第 1 棟新築工事請負契約の締結について	可決
議案第 88 号	更新住宅建設事業城前団地第 2 棟新築工事請負契約の締結について	可決

議案番号	件名	議決結果
議案第 89 号	議員の派遣について	可決
—	平成 28 年度会津若松市一般会計補正予算（第 2 号）修正案	否決
承認第 1 号	平成 27 年度会津若松市一般会計歳入歳出決算の認定について	認定
承認第 2 号	平成 27 年度会津若松市国民健康保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
承認第 3 号	平成 27 年度会津若松市湊町簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
承認第 4 号	平成 27 年度会津若松市西田面簡易水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
承認第 5 号	平成 27 年度会津若松市観光施設事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
承認第 6 号	平成 27 年度会津若松市下水道事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
承認第 7 号	平成 27 年度会津若松市地方卸売市場事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
承認第 8 号	平成 27 年度会津若松市扇町土地区画整理事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
承認第 9 号	平成 27 年度会津若松市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
承認第 10 号	平成 27 年度会津若松市介護保険特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
承認第 11 号	平成 27 年度会津若松市個別生活排水事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
承認第 12 号	平成 27 年度会津若松市三本松地区宅地整備事業特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
承認第 13 号	平成 27 年度会津若松市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算の認定について	認定
承認第 14 号	平成 27 年度会津若松市水道事業会計決算の認定について	認定
承認第 15 号	教育委員会委員の任命について	同意
承認第 16 号	公平委員会委員の選任について	同意
承認第 17 号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	同意
10 月臨時会		
決議案第 2 号	佐藤勉議員に対する辞職勧告決議	原案可決
11 月臨時会		
議案第 90 号	平成 28 年度会津若松市一般会計補正予算（第 3 号）	原案可決
決議案第 3 号	佐藤勉議員に対する辞職勧告決議	原案可決
11 月臨時会		
議案第 91 号	会津若松市議会議員の議員報酬等の特例に関する条例	原案可決
12 月定例会		
議案第 75 号	会津若松市総合計画基本構想及び基本計画について	原案可決
議案第 92 号	平成 28 年度会津若松市一般会計補正予算（第 4 号）	原案可決
議案第 93 号	平成 28 年度会津若松市水道事業会計補正予算（第 1 号）	原案可決
議案第 94 号	平成 28 年度会津若松市国民健康保険特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 95 号	平成 28 年度会津若松市観光施設事業特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 96 号	平成 28 年度会津若松市下水道事業特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 97 号	平成 28 年度会津若松市扇町土地区画整理事業特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 98 号	平成 28 年度会津若松市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 99 号	平成 28 年度会津若松市介護保険特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 100 号	平成 28 年度会津若松市個別生活排水事業特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 101 号	平成 28 年度会津若松市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 102 号	会津若松市税条例の一部を改正する条例	原案可決

議案番号	件名	議決結果
議案第 103 号	会津若松市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例	原案可決
議案第 104 号	会津若松市職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 105 号	会津若松市非常勤職員の報酬等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 106 号	会津若松市職員の退職手当に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 107 号	会津若松市指定地域密着型サービスの事業の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 108 号	会津若松市指定地域密着型介護予防サービスの事業の人員、設備及び運営並びに指定地域密着型介護予防サービスに係る介護予防のための効果的な支援の方法に関する基準を定める条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 109 号	会津若松市母子生活支援施設条例を廃止する条例	原案可決
議案第 110 号	会津若松市国民健康保険税条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 111 号	会津若松市景観条例	原案可決
議案第 112 号	会津若松市水道企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 113 号	会津若松市水道事業給水条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 114 号	会津若松市城南コミュニティセンターの指定管理者の指定について	可決
議案第 115 号	会津若松市湊しらとり保育園の指定管理者の指定について	可決
議案第 116 号	財産の取得について	可決
議案第 117 号	平成 28 年度会津若松市一般会計補正予算（第 5 号）	原案可決
議案第 118 号	平成 28 年度会津若松市水道事業会計補正予算（第 2 号）	原案可決
議案第 119 号	平成 28 年度会津若松市国民健康保険特別会計補正予算（第 4 号）	原案可決
議案第 120 号	平成 28 年度会津若松市観光施設事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 121 号	平成 28 年度会津若松市下水道事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 122 号	平成 28 年度会津若松市扇町土地区画整理事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 123 号	平成 28 年度会津若松市農業集落排水事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 124 号	平成 28 年度会津若松市介護保険特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 125 号	平成 28 年度会津若松市個別生活排水事業特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 126 号	平成 28 年度会津若松市後期高齢者医療特別会計補正予算（第 3 号）	原案可決
議案第 127 号	会津若松市議会議員の議員報酬等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 128 号	特別職の職員の給与に関する条例及び会津若松市水道事業管理者の給与に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 129 号	会津若松市職員の給与に関する条例及び会津若松市一般職の任期付職員の採用等に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
議案第 130 号	会津若松市水道企業職員の給与の種類及び基準に関する条例の一部を改正する条例	原案可決
承認第 18 号	教育委員会委員の任命について	同意
決議案第 4 号	議案第 92 号 平成 28 年度会津若松市一般会計補正予算（第 4 号）に対する附帯決議	原案可決
意見書案第 6 号	次期介護保険制度改正における福祉用具貸与及び住宅改修に係る給付の見直しについて	原案可決
意見書案第 7 号	森林・林業基本計画の推進について	原案可決

議会基本条例・議員政治倫理条例

議会改革の取り組み

条例制定に向けた議会改革の原点は、平成17年から18年にかけて、政治倫理条例制定への検討に着手したことから始まる。その後、平成19年4月の市議会議員の改選による新たな議会、新たな議長のもと、政治倫理条例をはじめとする議会制度の検討という形で、改めて取り組んでいくことになった。

平成19年6月には、議長より「議会のあり方を見極め、市民の負託に応える議会づくりを実現させるためのツール」として、議会基本条例の制定をはじめとする検討事項が提案され、7月には「議会制度検討委員会」が設置された。

議会制度検討委員会は、議長から議会制度の検討にかかる諮問を受け、平成20年6月の答申を目指し、理論・事例研究やパブリックコメント、市民との意見交換会などを開催しながら、調査研究と具体的検討を積み重ねてきた。委員には、議員のみでなく、公募による市民や学識経験者委員も加わるなど、多様な視点での検討を行ったところも特色の一つである。

こうした取り組みの結果、平成20年6月定例会に「議会基本条例」及び「議員政治倫理条例」を議員提案し、原案可決されたところである。

具体的な検討フレーム

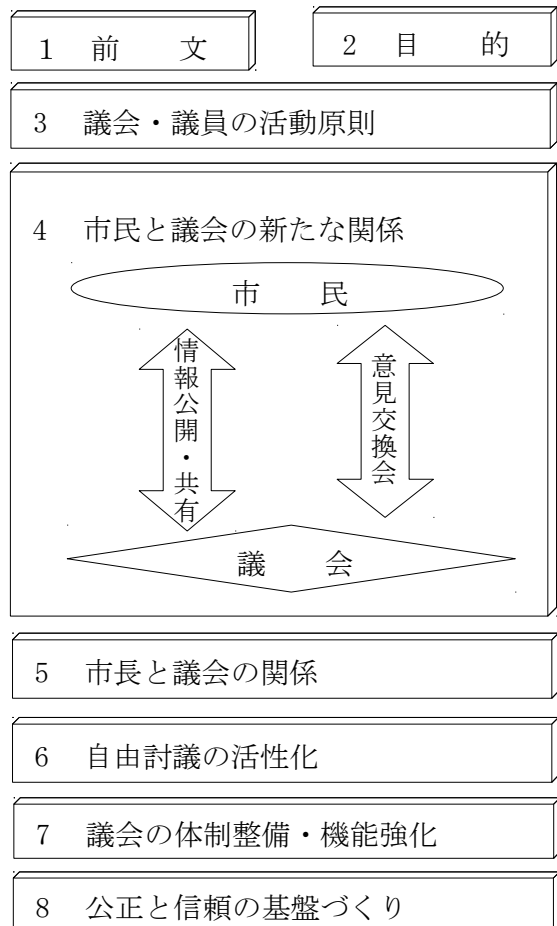
議会改革（基本条例＋倫理条例）

＝【内部・外部環境分析】＋【理論研究】＋【事例研究】＋【市民参加】＋【将来展望】

- 【内部・外部環境】 ⇒ 強み＋弱み＋機会＋脅威
- 【理論研究】 ⇒ 神原勝教授、松野光伸教授による指導
- 【事例研究】 ⇒ 伊賀市議会安本美栄子議員による協力
- 【市民参加】 ⇒ 公募市民委員＋パブリックコメント＋試行的意見交換会（150人・80項目）
- 【将来展望】 ⇒ 会津若松の持続的発展への願い

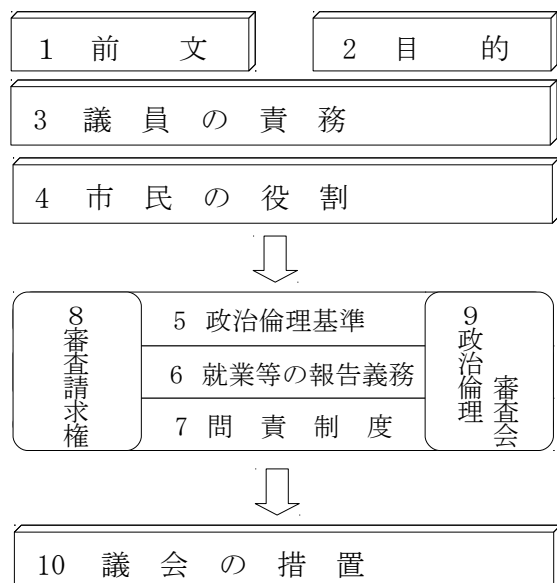
議会基本条例

◆議会基本条例の全体構成



議員政治倫理条例

◆議員政治倫理条例の全体構成



議 会 費 等

議 会 費

◆ 過去3年間の当初予算 (単位：千円)

区 分	平成29年度	平成28年度	平成27年度
報酬	156,752	162,084	162,084
給料	46,317	46,953	45,998
職員手当等	84,506	84,505	81,096
共済費	80,075	81,116	118,529
報償費	787	881	1,250
旅費	5,498	5,777	5,341
交際費	1,400	1,200	1,200
需用費	7,834	9,057	7,459
役務費	1,132	1,134	1,164
委託料	9,950	9,606	9,198
使用料及び賃借料	401	397	329
備品購入費	149	50	503
負担金補助及び交付金	13,270	13,606	13,657
公課費	52	51	51
合 計	408,123	416,417	447,859
一般会計に占める割合	0.84%	0.89%	0.91%

報酬・費用弁償等

議員報酬等については、特別職の職員の給与に関する条例に基づき支給される。

なお、下記報酬の推移については、市長が会津若松市特別職報酬等審議会の答申を踏まえて議会へ条例改正案を提出し、議決を経て改正されたものである。

◆ 議員報酬の推移 (単位：千円)

区 分	改 正 年 月 日			
	平成25年 1月1日	平成16年 1月1日	平成8年 4月1日	平成6年 10月1日
議 長	514	553	582	550
副議長	477	513	540	510
議 員	447	481	506	478

◆ 特別職等の給与の推移 (単位：千円)

区 分	改 正 年 月 日			
	平成25年 1月1日	平成16年 1月1日	平成15年 7月1日	平成15年 4月1日
市 長	937	1,008	1,043	1,159
※副市長	752	809	809	899
常勤の監査委員	575	619	619	688
教育長	668	719	719	799
水道事業管理者	668	719	719	799

※平成19年3月31日までの職名は、助役。

◆ 費用弁償

○本会議に出席したとき、または常任委員会、特別委員会及び議会運営委員会に委員として出席したときは次の区分により費用を弁償していたが、平成19年度から廃止とした。

- ・居住地から片道8km未満 1日につき 1,500円
- ・居住地から片道8km以上 1日につき 1,750円

当該会議又は委員会終了時刻の延長、その他やむを得ない事情により宿泊したときは、居住地から片道8km以上の場合、宿泊料の実費を支給することとしていたが、平成20年9月から廃止とした。

◆ 旅費等 (平成2年10月1日適用)

○ 日当 3,000円 (県内については1,500円)

※ 平成15年4月1日適用

○ 宿泊料

宿泊料	地 域
甲地方の地域 14,800円	さいたま市、千葉市、東京都特別区、横浜市、川崎市、名古屋市、京都市、大阪市、堺市、神戸市、広島市、福岡市
乙地方の地域 13,300円	甲地方以外の地域

◆ 期末手当 (平成29年4月1日適用)

報酬月額と報酬月額の20%の合計額に下記の割合を乗じた額を支給する。

○ 6月 ……155.0% ○ 12月 ……165.0%

◆ 行政調査等旅費

従前は年一人当たり90,000円の予算であったが、平成21年度より年一人約90,000円の予算の範囲内で委員会(分科会)毎に講師謝礼・講師の費用弁償及び行政調査の旅費に振り分け、調査費用としている。

◆ 市議会政務活動費

「会津若松市議会政務活動費の交付に関する条例」(平成13年4月1日施行)に基づき、1カ月一人当たり35,000円に所属する議員数を乗じた額を、毎年度4月(4月～9月分)と10月(10月～3月分)に各会派に対し交付する。条例制定時は名称が政務調査費で月額一人50,000円、平成17年度より月45,000円、平成21年度からは現在の額に改正された。

地方自治法の一部改正に伴い、名称が平成25年3月から政務活動費に改められた。

なお、これまでの申し合わせ事項を整理した「会津若松市議会政務活動費ガイドライン」(平成27年4月から適用)を作成した。

議会刊行物

◆先例集

議会の能率的かつ円滑な運営に資するため、本市議会における一連の先例や事例をまとめたものである。4年に一度改訂版を発行している。

- 創 刊 昭和 63 年 3 月
- 発行回数 4 年ごと
- 発行部数 50 部
- 配 布 議員、議会事務局職員

◆会議録

定例会の会議録は、次回定例会の 10 日前までに作成し、議員及び当局の各部に配布している。また、臨時会の会議録についてもその都度作成し、配布している。

- 発行回数 定例会及び臨時会ごと
- 発行部数 80 部
- 配 布 議員、当局各部
- 会議録検索システム

平成 19 年以降の本会議及び平成 26 年以降の委員会について、市のホームページより会議録の検索・閲覧ができる。

◆あいづわかまつ広報議会

議会の活動状況を市民に知らせるため、本会議、委員会等の内容を掲載している。また、改選時には全議員の紹介や委員会構成などを掲載した臨時号を発行している。

- 創 刊 昭和 49 年 5 月 15 日
- 発行回数 年 4 回(定例会の翌々月 1 日発行)、改選時に臨時号
- 発行部数 52,500～52,800 部
- 配 布 市内全世帯(町内会を通して配布)
- 声の広報議会

平成 22 年度より朗読ボランティアサークルに音声データの作成、利用者へ記録媒体の送付を委託。市議会ウェブサイトにも掲載。

- 点字版広報議会

平成 28 年度より点字ボランティアサークルに点字版広報議会の作成を委託。利用者への送付は議会事務局が行っている。

◆見て知って参加するための手引書

～会津若松市議会白書～

市民との協働型議会を目指し、議会の「見える化」を図るため、年 1 回発行し、市内の公共施設等に設置している。議会のしくみや議会活動の概要を

掲載した本編と具体的な議決事項や取り組み内容を掲載した資料編の 2 部構成。平成 26 年度・28 年度には本編を市内全世帯へ配布した。

- 創 刊 平成 25 年
- 発行回数 年 1 回
- 発行部数 210 部
(平成 26 年度・28 年度に市内全世帯へ配布した部数は 53,000 部)
- 配 布 市内の学校、公民館など
(平成 26・28 年度には市内全世帯へ配布)

◆会津若松の市政

会津若松市政全般の主要事項を収録し、各議員に配布している。

- 創 刊 昭和 61 年 12 月
- 発行回数 年 1 回
- 発行部数 50 部
- 配 布 議員、議会事務局職員など

◆月報ぎかい

毎月 10 日に議会の動きや今後の予定、各種情報を掲載し、各議員に配布している。また、定例会招集日の約 10 日前には、定例会の日程等を掲載した臨時号を発行している。

- 創 刊 昭和 52 年 2 月 15 日
- 発行回数 月 1 回、定例会前に臨時号
- 発行部数 41 部
- 配 布 議員、議会事務局職員

◆会津若松市議会史

市制施行 90 周年記念事業の一環として編さん事業に着手したものであり、議会が果たしてきた役割や位置づけを明確にするものである。

- 発 行 平成 6 年度から平成 10 年度までに年表編、資料編 I・II、記述編 I・II の 5 巻を刊行
- 発行部数 1,000 部

議 会 中 継

◆映像配信

本会議及び予算決算委員会の映像をインターネットによりライブ中継と録画中継で配信している。

ライブ中継はユーストリームを、録画中継はYouTube を活用している。また、議会事務局において、議会映像を録画したブルーレイディスクの貸し出しを行っている。

議 会 図 書

◆蔵書数 (平成29年4月1日現在)

区 分	冊 数
議 会	137
行 財 政	124
辞 典	57
歴史・地誌・その他	214
議 会 史 ・ 市 史	244
現 行 法 規 等	244
合 計	1,020

行政視察の受け入れ

市の各種事務事業や議会改革等に関して、他自治体の議会関係者や各種研究機関等からの視察の受け入れを行っている。

◆行政視察の受け入れ状況

区 分	平成28年度		平成27年度	
	件 数	人 数	件 数	人 数
4月	2	15	1	11
5月	4	26	2	4
6月	0	0	1	16
7月	15	154	13	116
8月	11	93	5	29
9月	1	7	0	0
10月	15	157	13	124
11月	9	73	9	87
12月	1	9	1	6
1月	4	35	4	33
2月	3	24	7	35
3月	0	0	1	6
合計	65	593	57	467

議 会 事 務 局

◆事務局機構 (平成29年4月1日現在)

○ 定数 13 人

○ 現員 11 人

事務局長一次長 — { 総務グループ 2人
(主幹1、主査1)
議事調査グループ 7人
(副主幹1、主査6)